

校名：和歌山大学教育学部附属中学校

所在地：〒640-8137 和歌山市吹上1-4-1

電話番号：073-422-3093

記載日：2016年 5月16日

記載者：福田修武

記載者役職：副校長

校風、おおまかな特色について

生徒の個性と自主性、そして、互いの学び合いを大切にしています。

様々な活動で各教科等の学習成果を活用することによって、生きる力を育みます。

本校は、和歌山市の文化・政治の中心地の高台に立地し、校庭には天然記念物「岡山の根上り松」をはじめとした自然の樹木が数多くあります。四季折々の自然を身近に感じることができる恵まれた環境の中で、教育活動を行っています。学校の規模は各学年35人×4学級（平成25年度より）で、少人数グループによる協同学習を重視した授業を実施しています。生徒の多くは部活動に所属し、地域の大会等でしばしば優秀な成績を収めています。

【学校教育目標】

創造的・実践的な人間の育成 — 豊かな心 やりぬく力 —

【めざす学校像】

- ・一人ひとりの個性を磨き、豊かな心とやりぬく力を育む学校
- ・国際社会で生きていくための基礎的な資質や能力を育む学校

【めざす生徒像】

- ・自分の思考を大切にし、自己の学びを追求する生徒
- ・自他の多様な個性を尊重し、協調して問題を解決する生徒
- ・異なる考えや文化を認め、社会の持続的発展に努めようとする生徒



校訓碑



岡山の根上り松



校舎

貴校の卒業生の活躍状況について

○進路状況に係る追跡調査については、学校として組織的には実施していません。

○卒業生の活躍状況については、主に同窓会が把握しています。

○近年、個人情報保護の関係で、同窓会においても卒業生の連絡先を把握するのが困難になっています。同窓会等を開催する際に、卒業時に集約した住所等の情報を一部更新しています。

貴校勤務経験者の先生方が公立学校・教育委員会などへ戻られた後の活躍状況について

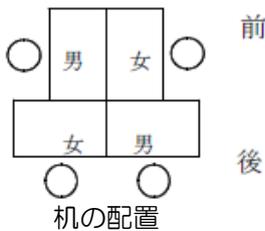
○転出後の教員の勤務先等に係る調査についても、学校として組織的には実施していません。

- 転出後の活躍状況については、主に職員の同窓会組織が公開情報等を活用して把握しています。
- ベテラン勤務経験者の多くは、学校所在地である和歌山市や近隣の市町において学校管理職や指導主事を務めています。

魅力のある、特色のある、または、今後、公立学校へも展開できそうな先導的な取り組みなどについて

協同学習 —生徒が主体的かつ協同で学ぶ仕組み—

- 問題解決等の様々な場面において、本校独自の工夫を加えた協同学習を実施しています。



【協同学習における役割】（全員がすべての役割を経験します。）

- リーダー：先生の指示を伝達し、グループのまとめ役を担当します
- レポーター：グループを代表する発表者になります
- ライター：グループの意見や感想などの、筆記を担当します
- サポーター：メンバーが困っているとき、手助けをします

- 少人数グループ（基本形は男子2人、女子2人）を基本とします。
- 学級全体で学びを共有できるように、グループ内の役割分担や机の配置にも工夫しています。
- 入学後すぐに実施する研修合宿で、学習の手引き「附中スタンダード」を活用しモデル授業を通して学び方を学びます。
- 各教科や総合的な学習の時間等はもちろん、生徒会活動や部活動でも成果を活用しています。
- 研究発表会や公開授業研究会等の授業において、この学習スタイルを公開し紹介しています。



35人学級 —いじめ防止・早期発見等のためのきめ細かい生徒支援—

- 学級定員35名の特性を生かし、生徒一人一人に寄り添う組織的な生徒支援を行っています。
- スクールカウンセラー及び教員による教育相談、複数のアンケート調査の活用、教育相談コーディネーターや関係機関との連携等の仕組みを構築し、いじめの防止及び早期発見・対応を行っています。
- 教育相談コーディネーターと連携し、特別支援教育の視点を踏まえ、すべての生徒が学びやすい指導方法の改善を行っています。

総合的な学習の時間「W~ing」—学びをつなぐ要—

- 本校では、総合的な学習の時間を「W~ing」と呼んでいます。
- 地域学習（第1学年）や職場体験（第2学年）、沖縄学（第2・3学年）を中心として、生徒が体験を通して地域の現状や課題を考え、勤労観・職業観を育てています。
- 第1・2学年の学習では、本校の特性を活かして、官公庁をはじめとして様々な事業所等の協力を得ています。また、各学年で、成果を冊子としてまとめて協力機関や保護者に配付・公開しています。
- 第3学年では、沖縄修学旅行を核として平和や環境について総合的に学びます。平成28年度は新たに次のプログラムを実施しました。

①「戦争と平和に関するジグソー学習」

4つのコースを設定して平和学習に関するフィールドワークを実施した後、各コースで感じ学んだ成果を集約

②「沖縄戦の証言を学ぶ」

現地新聞記者による講演（沖縄戦を経験した方からの証言を伝える意味等について）

③「美術館で学ぶ沖縄戦と基地問題」

基地に隣接する美術館を訪問し、米軍基地の遠望や沖縄戦を伝える絵画等を鑑賞

「知の冒険旅行」 —中学生が大学で先進的な学問を学ぶ—

○第3学年生徒が、和歌山大学において10名の大学教員（教育学部、システム工学部、観光学部等）が開設した講座を選択し受講します。本プログラムを「知の冒険旅行」と呼んでいます。

○生徒たちは、各分野における先進的研究に触れることで、将来の生き方について考える機会となり、学ぶ意欲を向上させています。

○学んだ内容を講座ごとに校内掲示することにより、全校生徒や保護者に発信しています。

○大学教員にとっても、研究成果普及の一貫となるとともに、附属学校との連携を深める機会となっています。

新カリキュラムの共同開発 —財政教育プログラム—

○財務省との連携による財政教育プログラム（平成28年3月実施）

教育課程上の位置付け：第3学年社会科

ゲストティーチャー：財務省近畿財務局和歌山財務事務所長

授業内容：「日本の財政を考える —財務大臣になって財政改革を進めよう—」

国の財政状況や持続可能な社会について考え行動できる人間の育成をめざして実施しました。財政の仕組み等について学習した後、生徒たちは平成26年度予算をもとにした財政改革を考え、財政の黒字化をめざしました。タブレット端末上でシミュレーションソフトを操作して予算案を作成し、数人の生徒が財務大臣として答弁を行いました。授業実施後には、生徒アンケートの結果等をもとに、授業を実施した財務省職員、本校職員、大学教員が授業改善に向けた研究協議を行いました。

成果：本学教育学部とも連携し、学習プログラムを改善することができました。本年度も内容等を改善して継続実施し、近隣の公立学校に対してもカリキュラム内容を紹介する予定です。

地域において、現在、貴校はどのような存在であると考えますか

○大学と協力し、恒常的に教育研究を実施しています。

○地域（和歌山県）の教育課題の改善に率先して取り組み、紀要やwebで成果を発信しています。

〔地域の教育課題の例〕

小人数グループによる生徒の学び合い（協同学習）、言語活動の充実

特別支援教育の視点に立った指導

○公立学校教員への研修機会を提供しています。

研究発表会・・・原則として全教科で授業研究の機会を提供

公立学校教員にとって、特に音楽、美術、技術・家庭は重要な機会になっています。

公開授業研究会・・・指導助言の講師を招いて年間2回実施

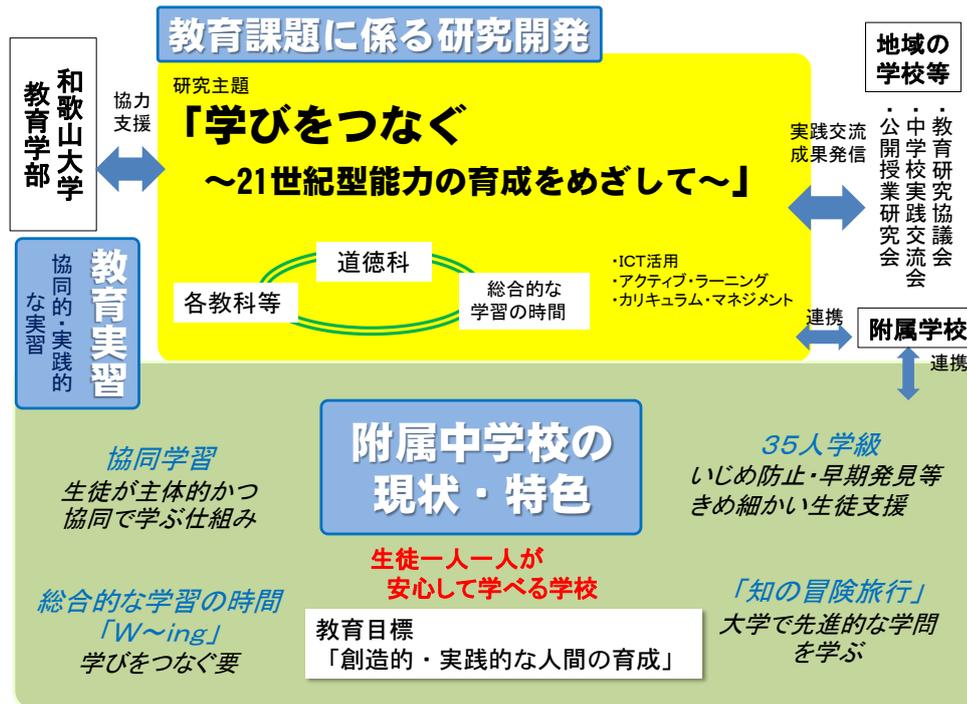
実践交流会・・・10年経験者研修（H24年度～）の選択研修に指定

○その他、和歌山市教育委員会が主催する研修会や近隣校の校内研修に、本校教員を講師として派遣しています。

【参考】研究主題「学びをつなぐ ～21世紀型能力の育成をめざして～」(H27年度～)

○生徒たちが中核となって活躍する将来を見据えて、育まねばならない資質・能力として提案されている「21世紀型能力」を高める授業づくりについて研究します。

○各教科と総合的な学習の時間や道徳科の学習を関連づけながら、教育活動全体を通して、ICT活用やアクティブ・ラーニングをより充実させ、生徒の資質・能力を高める授業づくりやカリキュラム・マネジメントの在り方を探究します。



附属学校の存在意義、貴校の存在意義について

○和歌山県内において、教員養成系をもつ大学は和歌山大学のみです。

○本学の附属学校は、小学校、中学校、特別支援学校の3校であるため、附属中学校は大学教員の研究フィールド、特に教科教育において重要な役割担っています。毎年、各教科等で大学教員と附属学校教員が共同研究を行っています。

○本校は、和歌山県において継続的に中学校教育に関する研究を行い、その成果を発信しています。日常的に取り組んでいる重点課題（協同学習）や研究テーマには、地域の教育課題に合致したものを設定しています。

○教育実習に関しては、本学教育学部の中学校教員養成系学生の約半数を受け入れています。各教科や道徳の学習指導及び学級指導について、2～4名の実習生を1名の担当教諭が指導する体制とすることで、実習生が協同で授業づくりを体験することができ、実習の効果を高めています。

○教育実習に関して、次のカリキュラムを担当し、4年間にわたる教育実習カリキュラムの円滑な実施に協力しています。

1 回生対象・・・教育実習入門、 3・4回生・・・事前及び事後実習

○本学教育学部の教員養成に係る授業の一部を、実地経験豊富な本校教員が担当しています。